



「素敵な夏休みを迎えてください」

校長 池田 和幸

1学期が終わろうとしています。充実した学校生活を送ることができたでしょうか。1年生はフレンドシップスクール、2年生は職場体験、3年生は修学旅行など各学年の大きな行事の間に、運動会もありました。これらの学校行事を通して、生徒が大きく成長する姿を見ることができたのは、とても嬉しく思います。「1学期はあっという間だった。」と感じている人が多くいるとすれば、学校生活が充実していた証ではないでしょうか。

私自身の記憶では、小学校低学年の頃の夏休みはとても長く感じた記憶があります。中学、高校、大学と進学するにつれて、夏休みはあっという間に過ぎていくようになったと感じるようになっていきました。社会人となって教員として勤めるようになると、授業のない夏休み期間をさらに短く感じるようになっていきます。思い返してみると、小学生の頃はとくに大きな予定もなく過ごしていた夏休みでしたが、中学生になると部活動が始まり、夏合宿にいたり、学校の補習に参加したりと何らかの予定が半分近く入っていたように思います。大学生になるとこれまでよりも夏休みが長くなりましたが、夏の集中講座やアルバイト、旅行など色々なことをやっていたことを思い出します。短く感じているということは、それだけ充実した毎日が過ごせているということなのかもしれません。

中学校を卒業すると義務教育が終わります。日本国民には勤労の義務がありますが、それだけでなく、必ず進学するか就職するかという進路選択という大切な人生の分かれ道に立つこととなります。様々な人生の選択肢があるので、必ずしも15歳の年度に高校に入学しなければならないという決まりではありません。現在の日本では大学まで進学して就職するという選択肢を選ぶ人が多くなっています。すると、社会人になるタイミングは中学を卒業して7年後になる人が多くなることでしょう。高校卒業後に就職する選択をする人は、3年後には社会人になります。大学卒業後も進学を選ぶ人もいますが、多くの人にとって、40日以上夏休みを今後過ごせるのは10回以下だと考えると、夏休みもとても貴重な時間を感じます。

毎日、学校生活を送っていると朝8時過ぎには登校し、夕方4時から6時過ぎまで活動しています。日中の大半の時間を学校生活に費やしている

と、なかなかその他のことにじっくり取り組む時間がとれないものです。夏休みは連続して40日以上自由な時間をもつことができます。部活動や習い事の練習等で予定が多く入っている人もいますが、比較的ゆとりのある時間を多くとることができるのは、夏休みしかないでしょう。その時間を有意義に過ごしてほしいと願っています。

時間というものは不思議なもので、ゆとりがあるとダラダラ過ごしてしまったり、のんびり過ごしてしまったりと、無駄にってしまったと感じるような使い方をしてしまう人が案外多いのではないのでしょうか。逆に期限が近いからやらなくてはならないと思った時の方がグッと集中力が高まり、効率よく物事をすすめることができた経験をもっている人は少なくないでしょう。時間は大切ということは分かっているものの、なかなか自分の時間を充実したものに出来ている人は少ないのではないのでしょうか。自由な時間が多くとれる夏休みは、時間の使い方が試される期間とも言えるのかもしれません。普段の学校生活においては、カリキュラムが決まっていて、自分がやらなければならないことがある程度決められてしまっています。夏休みは、普段できないことに挑戦できる貴重な期間であると同時に、自律的な時間管理ができていたかが試されている期間であると言えるかもしれません。

今自分自身を振り返ってみると、夏休みの時間を多く無駄にしてしまったという反省の思いが多く浮かびます。「夏休みにもっと○○しておけばよかった」という過去の仮定の話を持ち出しても過去に戻ることができません。時計を巻き戻すことはできても、時間を戻すことはできません。1日1日を大切に過ごしましょう、とは様々な場面で伝えられてきたことだと思いますが、自分が主体となって時間管理をしていく夏休みだからこそ、時間の大切さを改めて確認し、充実した素敵な夏休みを迎えてほしいと思います。2学期の始業式には、全員揃って生徒の皆さんの笑顔が見られることを願っています。

保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、1学期間、様々な場面で学校に対してご支援いただきありがとうございました。2学期も引き続きよりよい学校を目指して職員一同取り組んで参りたいと思います。

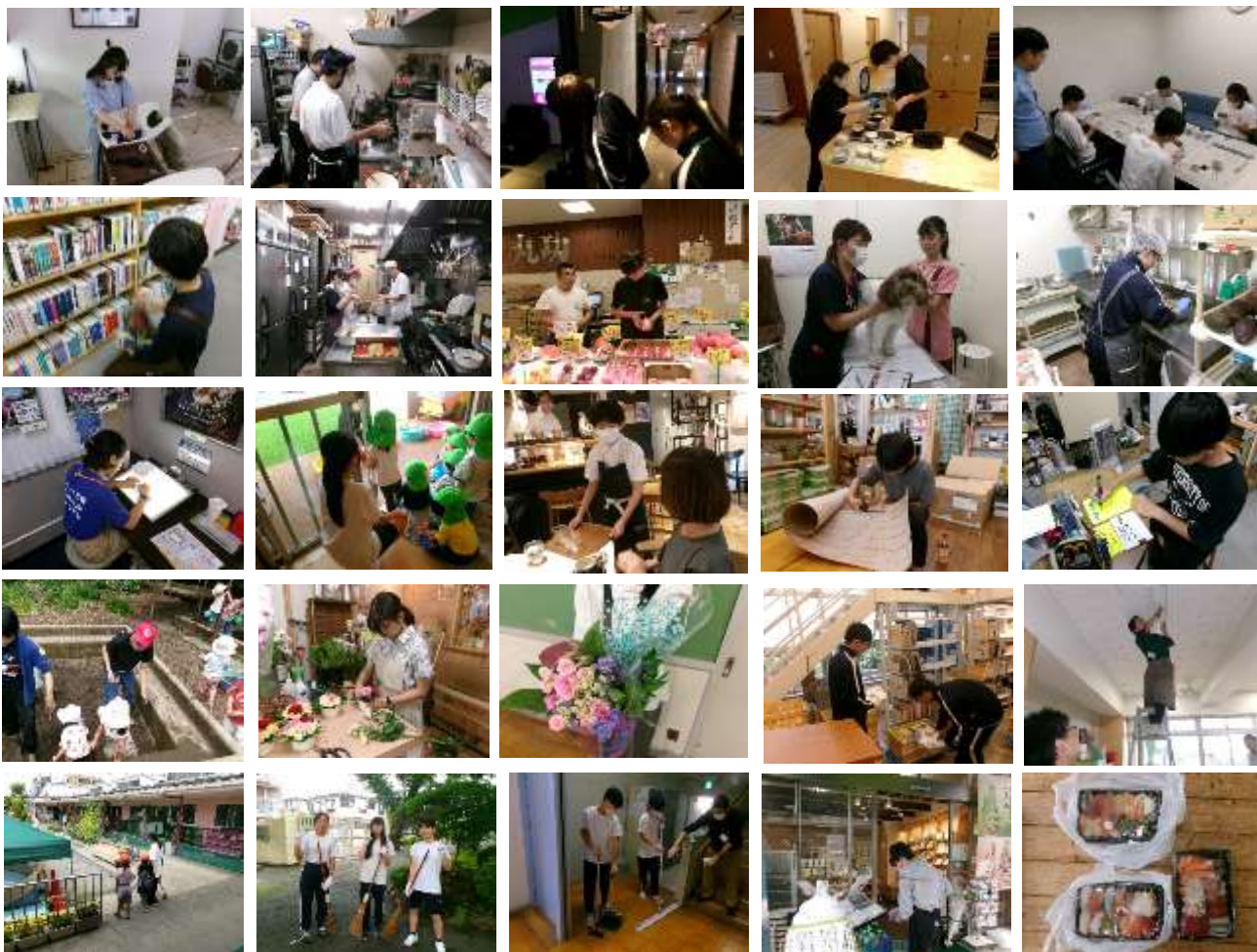
第3学年修学旅行 6月4日(木)～6月6日(土)

初めて訪れる北海道での修学旅行は、慣れないことや戸惑うことも多くありました。しかし、仲間と協力し合いながら活動する中で、多くのことを学び、たくさんの笑顔と思い出をつくることができました。美しい自然や北海道ならではの文化に触れ、普段の学校生活では味わえない貴重な経験となりました。今回の修学旅行で得た思い出や学びは、かけがえのない宝物です。仲間との絆をさらに深めることができたことも大きな収穫でした。この思い出を大切に胸に刻み、これからの学校生活や将来に生かしていきましょう。



職場体験学習(2年) 6月30日(火)～7月2日(木)

職場体験学習では、将来の進路に向けて主体的に学習に取り組み、自分の進路を選択する態度を身に付けてきました。本年度は保護者の皆様の御理解を得て、職場体験準備・管理システム「イロガミ」を利用し、新規事業所の開拓と体験依頼までのスムーズな進行を実現できました。体験先は多岐にわたり、保育園、幼稚園、小学校、花屋、高齢者向け施設、コンビニエンスストア、スポーツ用品店、動物病院、レストランなど飲食店、スーパーマーケット、ボウリング場、図書館、靴屋、ペットショップ、ミュージアム、体育館、消防署、警察署、公会堂、釣具店、美容院などたくさんの事業所に御協力いただきました。9月の土曜学校公開日に各学級での成果報告会を予定しておりますので御参観ください。



体験させていただいた事業所の皆様、御協力を感謝申し上げます。

給食試食会・学校給食運営協議会 7月1日(水)



前半は、PTA 役員や学校運営協議会委員の皆様をお招きし、給食試食会を開催しました。今年は 28 名の方にご参加いただきました。当日の献立は、手作りパン、チリコンカン、サウピカンサラダ、夏みかんソースのミルクゼリー、牛乳でした。手作りパンは、ずっしりとした食べ応えがあり、もちもちとした食感が大変好評でした。また、デザートは夏みかんソースのミルクゼリーは、夏みかんの爽やかな酸味とミルクゼリーのやさしい甘さが調和し、季節感あふれる一品でした。試食後には学校運営協議会を行い、栄養士から本校給食の取組や献立作成・調理における工夫について説明がありました。参加者の皆様からも多くの質問や感想が寄せられ、給食について理解を深める有意義な機会となりました。終始和やかな雰囲気の中で話が弾み、大盛況のうちに終了しました。

いじめ防止に関する授業(1年) 7月2日(木)



弁護士の先生を講師に迎え、事例をもとに、「どのような理由があってもいじめは許されない」ということや、いじめを防ぐために自分たちにできることについて考えました。生徒一人一人が相手を思いやり、安心して学校生活を送ることができるよう、いじめ防止への意識を高める機会となりました。

AKA 小中交流授業(3年) 避難所運営ゲーム 7月2日(木)



小中交流授業として避難所運営ゲーム(HUG)を実施しました。中学3年生がリーダーとなり、小学5年生と協力して避難所運営について学びました。活発な意見交換を通して、防災への意識を高めるとともに、互いを思いやり支え合うことの大切さを学ぶ有意義な活動となりました。

普通救命講習会(3年) 7月2日(木)



荻窪消防署、東京防災救急協会および、災害ボランティアの皆様を講師にお迎えし、3年生を対象とした普通救命講習会を実施しました。生徒たちは心肺蘇生法やAEDの使用法、応急手当の方法について学び、実際に体験しながら救命措置への理解を深めました。講習を通して、命を守るために必要な知識や技能を身に付けるとともに、いざという時に周囲の人を助けようとする意識を高める貴重な機会となりました。

保護者の皆様へ

●三者面談について

7月21日(火)から27日(月)までの期間に、三者面談を実施します。面談では、1学期のお子様の学校での様子や学習・生活面の成長についてお伝えするとともに、夏休みの過ごし方についてもお話しさせていただきます。限られた時間ではありますが、学校と家庭が連携し、お子様のよりよい成長につなげるための有意義な機会にしたいと考えております。今後の学校生活や夏休みを充実したものにするための話し合いの場となれば幸いです。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

●貸与タブレットPC 夏季休業中の注意事項

夏休み中、タブレットを使用した宿題や、オンライン学活(8月24日)が予定されています。個別学習(ミライシード・ドリルパークなど)にもお使いください。タブレットは家庭外へも持ち出しは可能ですが、くれぐれも盗難、紛失、破損にはご注意ください。

- ① 盗難、紛失の際は警察に届け出ると共に、学校にもご一報ください。
- ② 破損、不具合の場合は学校に連絡をいただき、指示をあおいでください。
- ③ 破損を防ぐため、ケースやバッグに入れて持ち運ぶことを推奨しております。また、よくあるのが液晶画面のひび割れです。保護フィルムを使用するなど、各家庭でご検討ください。
- ④ 貸与しているタブレットもご家庭のスマホ、PCの利用ルールと同じように、東京都、学校、ご家庭のインターネット・SNSルールに沿って、個人情報の扱いや利用時間についてご指導をお願いします。学校で共有した他の生徒のデータをローカルに保存して持ち帰ることは禁じています。

夏休みを安心・安全に過ごすために「夏休みのしおり」をご家庭でもよく読んでいただくようお願いします。